

國家機密

帝國政府ノ對米通牒覺書

一六一三六

1.1.3.1-1

1788

370

電信寫

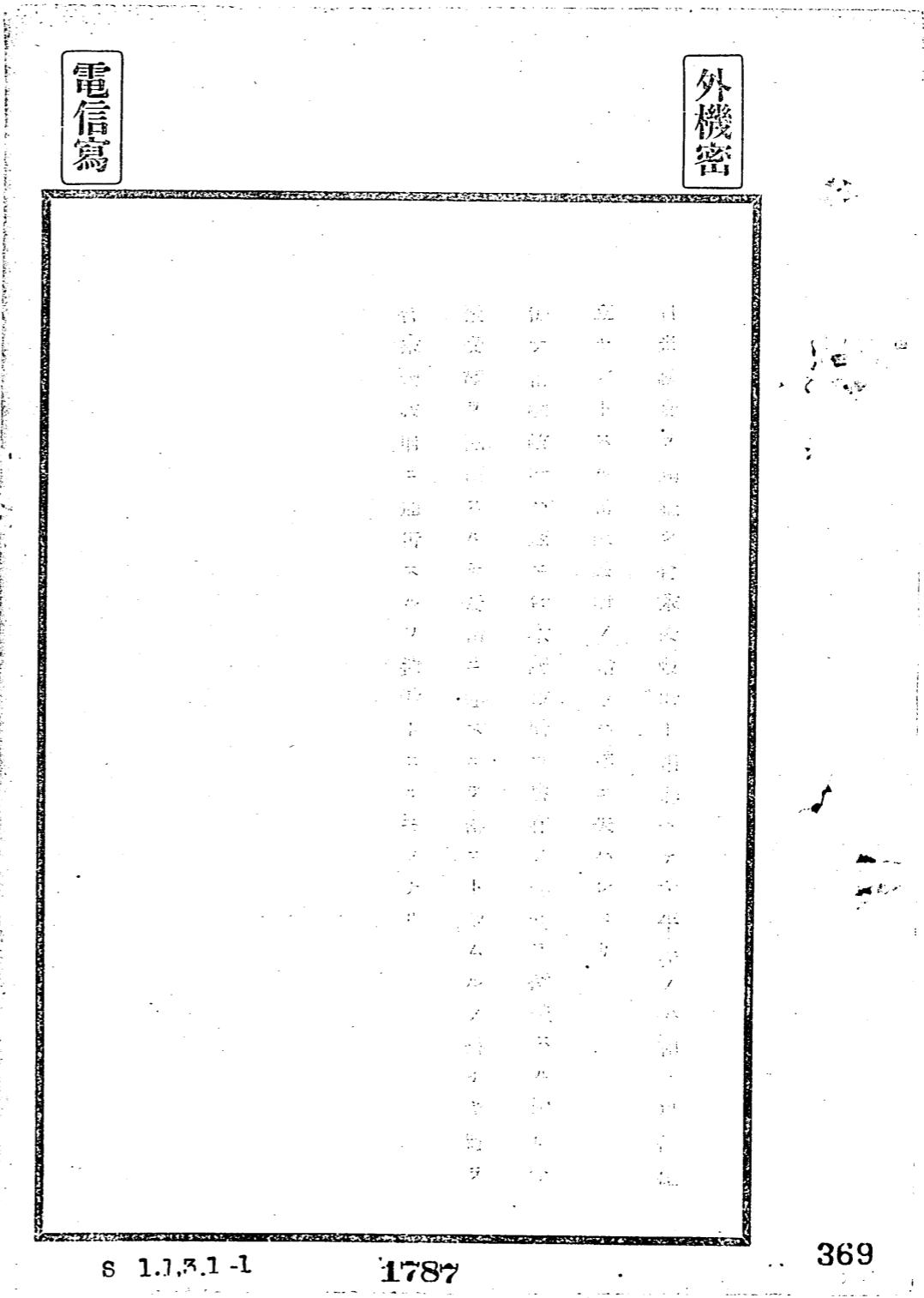
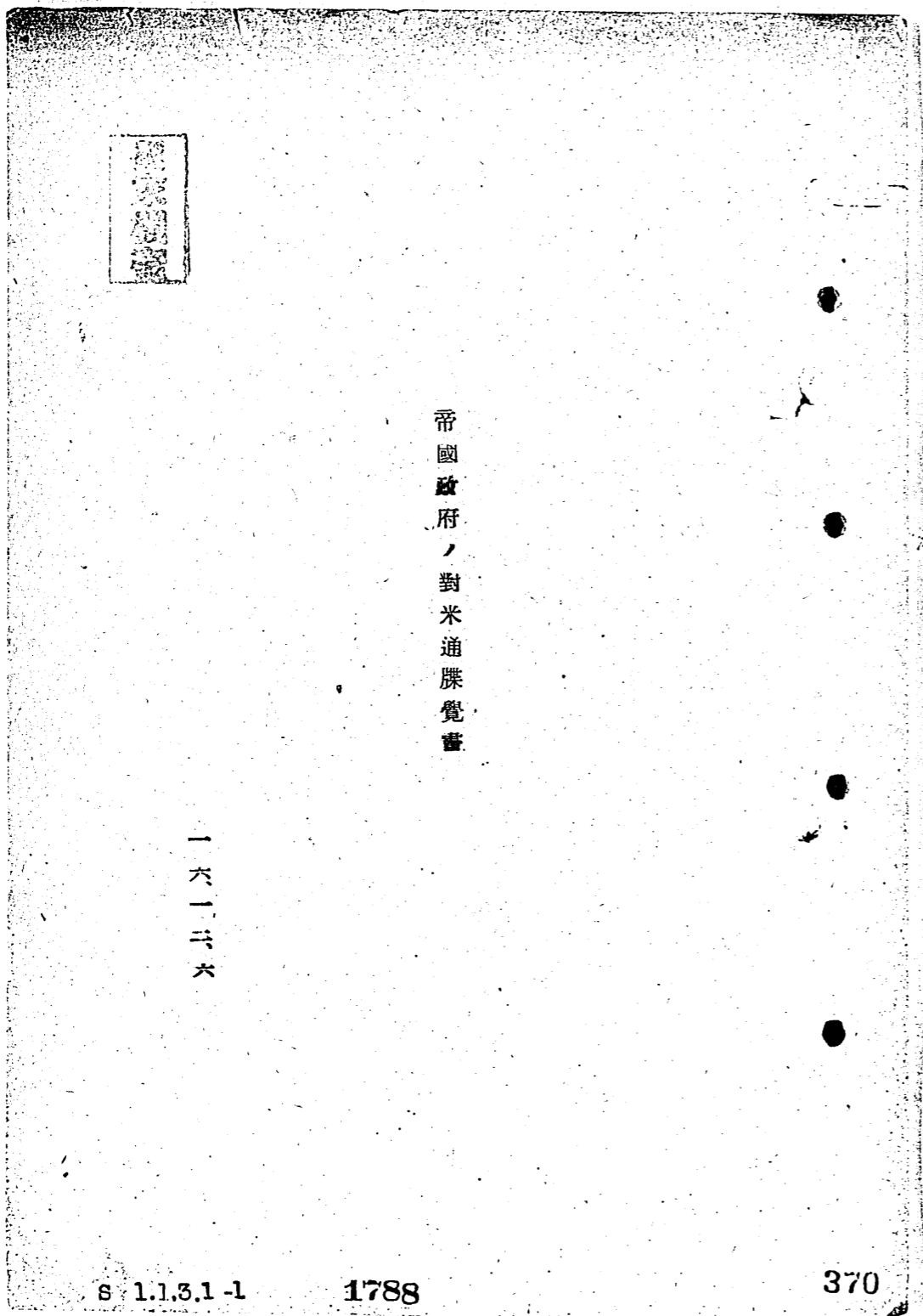
外機密

日米國交ヲ關係シ合衆國政府ト相對ヘテ太平洋ノ平和ヲ維持シ
 立ヤントスル帝國政府ノ希望ハ甚ニ大ハレタリ
 然レテ帝國政府ハ茲ニ合衆國政府ノ現在ノ態度ヲ察シテ其ノ
 外交ヲ監視スルモ實ニ甚ニ大ナル困難ヲ呈スルノ外ナキ旨ヲ
 合衆國政府ニ通告スルヲ遺憾トスルモノナリ

8 1.1.3.1-1

1787

369



1

一、帝國政府ハ「アメリカ」合衆國政府トノ間ニ友好的諒解ヲ遂ケ兩國共同ノ努力ニ依リ太平洋地域ニ於ケル平和ヲ確保シ以テ世界平和ノ招來ニ貢獻セントスル眞摯ナル希望ニ促サレ本年四月以來合衆國政府トノ間ニ兩國國交ノ調整増進竝ニ太平洋地域ノ安定ニ關シ誠意ヲ傾倒シテ交渉ヲ繼續シ來リタル處過去八月ニ亘ル交渉ヲ適シ合衆國政府ノ固持セル主張竝ニ此間合衆國及英帝國ノ帝國ニ對シ執レル措置ニ付茲ニ率直ニ其ノ所信ヲ合衆國政府ニ開陳スルノ光榮ヲ有ス

372

S 1.1.3.1-1

1789

371

2

二東亞ノ安定ヲ確保シ世界ノ平和ニ寄與シ以テ萬邦ヲシテ各其ノ所ヲ得シメントスルハ帝國不動ノ國是ナリ茲ニ中華民國ハ帝國ノ眞意ヲ解セス不幸ニシテ支那事變ノ發生ヲ見ルニ至レルモ帝國ハ平和克復ノ方途ヲ講スルト共ニ戰禍ノ擴大ヲ防止センカ爲終始最善ノ努力ヲ致シ來レリ客年九月帝國カ獨伊兩國トノ間ニ三國條約ヲ締結シタルモ亦右目的ヲ達成センカ爲ニ外ナラス

然ルニ合衆國及英帝國ハ有テユル手段ヲ竭シ重慶政權ヲ援助シテ日支全面和平ノ成立ヲ妨碍シ東亞ノ安定ニ對スル帝國ノ建設的努力ヲ控制セルノミナラス或ハ蘭領印度ヲ牽制シ或ハ佛領印度支那ヲ脅威シ帝國ト此等諸地域トカ相携ヘテ共榮ノ理想ヲ實現セントスル企圖ヲ阻害セリ殊ニ帝國カ佛國トノ間ニ締結シタル議定書ニ

S 1.1.3.1-1

1790

基キ佛領印度支那共同防衛ノ措置ヲ講スルヤ合衆國政府及英國政府ハ之ヲ以テ自國領域ニ對スル脅威ナリト曲解シ和蘭國ヲモ誘ヒ
 資産凍結令ヲ實施シテ帝國トノ經濟斷交ヲ敢テシ明カニ敵對的態
 度ヲ示スト共ニ帝國ニ對スル軍備ヲ增強シ帝國包圍ノ態勢ヲ整ヘ
 以テ帝國ノ存立ヲ危殆ナラシムルカ如キ情勢ヲ誘致スルニ至レリ
 右ニ拘ラス帝國總理大臣ハ本年八月事態ノ急速收拾ノ爲合衆國大
 統領ト會見シ兩國間ニ存在スル太平洋全般ニ亘ル重要問題ヲ討議
 檢討センコトヲ提議セリ然ルニ合衆國政府ハ右申入ニ主義上贊同
 ヲ與ヘ乍ラ之カ實行ハ兩國間重要問題ニ關シ意見一致ヲ見タル後
 トスヘシト主張シテ讓ラス

三仍テ帝國政府ハ九月二十五日從來ノ合衆國政府ノ主張ヲモ充分考

慮ノ上米國案ヲ基礎トシ之ニ帝國政府ノ主張ヲ取入レタル一案ヲ
 提示シ論議ヲ重ネタルカ双方ノ見解ハ容易ニ一致セサリシヲ以テ
 現内閣ニ於テハ從來交渉ノ主要難點タリシ諸問題ニ付帝國政府ノ
 主張ヲ更ニ緩和シタル修正案ヲ提示シ交渉ノ妥結ニ努メタルモ合
 衆國政府ハ終始當初ノ原案ヲ固執シ協調的態度ニ出テス交渉ハ依
 然澁滞セリ茲ニ於テ十一月二十日ニ至リ帝國政府ハ兩國國交ノ破
 綻ヲ回避スル爲最善ノ努力ヲ盡ス趣旨ヲ以テ樞要且緊急ノ問題ニ
 付公正ナル妥結ヲ圖ル爲前記提案ヲ簡單化シ(一)兩國政府ニ於テ佛
 印以外ノ南東亞細亞及南太平洋地域ニ武力進出ヲ行ハサル旨ヲ確
 約スルコト(二)兩國政府ニ於テ蘭領印度ニ於テ其ノ必要トスル物資
 ノ獲得カ保障セララルル様相互ニ協力スルコト(三)兩國政府ハ相互ニ

通商關係ヲ資產凍結前ノ狀態ニ復歸スルコト、合衆國政府ハ所要ノ石油ノ對日供給ヲ約スルコト、(四)合衆國政府ハ日支兩國ノ和平ニ關スル努力ニ支障ヲ與フルカ如キ行動ニ出テサルコト、(五)帝國政府ハ日支間和平成立スルカ又ハ太平洋地域ニ於ケル公正ナル平和確立スル上ハ現ニ佛領印度支那ニ派遣セラシ居ル日本軍隊ヲ撤退スヘク又本了解成立セハ現ニ南部佛領印度支那ニ駐屯中ノ日本軍ハ之ヲ北部佛領印度支那ニ移駐スルノ用意アリコト等ヲ内容トスル新提案ヲ提示シ同時ニ支那問題ニ付テハ合衆國大統領カ糞ニ言明シタル通日支間和平ノ紹介者ト爲ルニ異議ナキモ日支直接交渉開始ノ上ハ合衆國ニ於テ日支和平ヲ妨碍セサル旨ヲ約センコトヲ求メタルカ合衆國政府ハ右新提案ヲ受諾スルヲ得スト爲セルノミナ

ラス援蔣行爲ヲ繼續スル意思ヲ表明シ次テ更ニ前記ノ言明ニ拘ラス大統領ノ所謂日支間和平ノ紹介ヲ行フノ時機猶熟セストテ之ヲ撤回シ遂ニ十一月二十六日ニ至リ偏ニ合衆國政府カ從來固執セル原則ヲ強要スルノ態度ヲ以テ帝國政府ノ主張ヲ無視セル提案ヲ爲スニ至リタルカ右ハ帝國政府ノ最モ遺憾トスル所ナリ

四抑本件交渉開始以來帝國政府ハ終始専ラ公正且謙抑ナル態度ヲ以テ銳意妥結ニ努メ屢難キヲ忍ビテ能フ限りノ讓歩ヲ敢テシタルカ交渉上重要事項タリシ支那問題ニ關シテモ協調的態度ヲ示シ合衆國政府ノ提唱セル國際通商上ノ無差別待遇原則遵守ニ付テハ本原則ノ世界各國ニ行ハレシコトヲ希望シ且其ノ實現ニ順應シテ之ヲ支那ニ含ム太平洋地域ニ適用スル様努力スヘキ旨ヲ表明シ尙支

那ニ於ケル第三國ノ公正ナル經濟活動ハ何等之ヲ排除スルモノニ
アラサルコトヲモ闡明セルカ更ニ佛領印度支那ヨリノ撤兵ニ付テ
モ情勢緩和ニ資スルカ爲前述ノ如ク南部佛領印度支那ヨリノ即時
撤兵ヲ進ンテ提議スル等極力妥協ノ精神ヲ發揮セルハ合衆國政府
ノ夙ニ諒解スル所ナリト信ス

然ルニ合衆國政府ハ常ニ理論ニ拘泥シ現實ヲ無視シ其ノ拘懷スル
非實際的の原則ヲ固執シテ何等讓歩セス徒ニ交渉ヲ遷延セシメタル
ハ帝國政府ノ諒解ニ苦ム所ナルカ特ニ左記諸點ニ付テハ合衆國政
府ノ注意ヲ喚起セサルヲ得ス

(一) 合衆國政府ハ世界平和ノ爲ナリト稱シテ自己ニ好都合ナル諸原
則ヲ主張シ之カ採擇ヲ帝國政府ニ迫レル處世界ノ平和ハ現實ニ

7

S. 1.1.3.1-1

1795

377

立脚シ且相手國ノ立場ニ理解ヲ持シ相互ニ受諾シ得ヘキ方途ヲ
發見スルコトニ依リテノミ具現シ得ルモノニシテ現實ヲ無視シ
一國ノ獨善的主張ヲ相手國ニ強要スルカ如キ態度ハ交渉ノ成立
ヲ促進スル所以ノモノニアラス

今般合衆國政府カ日米協定ノ基礎トシテ提議セル諸原則ニ付テ
ハ右ノ中ニハ帝國政府トシテ趣旨ニ於テ實同ニ吝ナラサルモノ
アルモ合衆國政府カ直ニ之カ採擇ヲ要望スルハ世界ノ現狀ニ鑑
ミ架空ノ理念ニ驅ラルルモノト云フノ外ナシ

尙日、米、英、支、蘇、蘭、泰七國間ニ多邊的不可侵條約ヲ締
結スルノ案ノ如キモ徒ニ集團的の平和機構ノ舊構想ヲ追フノ結果
東亞ノ實情ト遊離サルモノト云フノ外ナシ

8

S. 1.1.3.1-1

1796

378

和的手段ニ依リ安定ノ基礎ヲ築カントスル幾多ノ原則的主張ト
 全然矛盾背馳スルモノナリ

(三)合衆國政府ハ其ノ固持スル主張ニ於テ武力ニ依ル國際關係處理
 ヲ排撃シツツ一方英帝國等ト共ニ經濟力ニ依ル壓迫ヲ加ヘツツ
 アル處斯ル壓迫ハ場合ニ依リテハ武力壓迫以上ノ非人道的行爲
 ニシテ國際關係處理ノ手段トシテ排撃セラルヘキモノナリ

(四)合衆國政府ノ意圖ハ英帝國其ノ他ノ諸國ヲ誘引シ支
 那其ノ他東亞ノ諸地域ニ對シ其ノ從來保持セル支配的地位
 ヲ維持強化セントスルモノト見ルノ外ナキ處東亞諸國カ過去百
 有餘年ニ亘リ英米ノ帝國主義的搾取政策ノ下ニ現狀維持ヲ強ヒ
 ラレ兩國繁榮ノ犠牲タルニ甘ンセサルヲ得サリシ歴史的事實ニ

(二)合衆國政府今次ノ提議中ニ「兩國政府カ第三國ト締結シ居ル如
 何ナル協定モ本取極ノ根本目的タル太平洋全域ノ平和確保ニ矛
 盾スルカ如ク解釋セラレサルコトニ付合意ス」トアルハ即チ合
 衆國カ歐洲戰爭參入ノ場合ニ於ケル帝國ノ三國條約上ノ義務履
 行ヲ牽制セントスル意圖ヲ以テ提議セルモノト認メラルヲ以
 テ右ハ帝國政府ノ受諾シ得サル所ナリ

由來合衆國政府ハ其ノ自己ノ主張ト理念トニ眩惑セラレ自ラ戰
 争擴大ヲ企圖シツツアリト謂ハサルヲ得ス合衆國政府ハ一方太
 平洋地域ノ安定ヲ策シ自國ノ背後ヲ安固ト爲シツツ他方英帝國
 ヲ援ケ歐洲新秩序建設ニ邁進スル獨伊兩國ニ對シ自衛權ノ名ノ
 下ニ進ンテ攻撃ヲ加ヘントスルモノナルカ右ハ太平洋地域ニ平

(五)合衆國政府カ支那問題ニ關シ帝國ニ要望セル所ハ或ハ全面撤兵ノ要求ト云ヒ或ハ通商無差別原則ノ無條件適用ト云ヒ何レモ支那ノ現實ヲ無視シ東亞ノ安定勢力タル帝國ノ地位ヲ覆滅セントスルモノナル處合衆國政府カ今次提案ニ於テ重慶政權ヲ除ク如何ナル政權ヲモ軍事的政治的且經濟的ニ支持セサルコトヲ要求シ南京政府ヲ否認シ去ラントスル態度ニ出テタルハ交渉ノ基礎ヲ根柢ヨリ覆スモノト云フヘク右ハ前記援蔣行爲停止ノ拒否ト共ニ合衆國政府カ日支間ニ平常状態ノ復歸及東亞平和ノ回復ヲ阻害スルノ意思アルコトヲ實證スルモノナリ

五要之今次合衆國政府ノ提案中ニハ通商條約締結、資産凍結令ノ相互解除、圓非爲替安定等ノ通商問題乃至支那ニ於ケル治外法權撤

鑑ミ右ハ萬邦ヲシテ各其ノ所ヲ得シメントスル帝國ノ根本國策ト全然背馳スルモノニシテ帝國政府ノ斷シテ容認スル能ハサル所ナリ

合衆國政府今次提案中佛領印度支那ニ關スル規定ハ正ニ右態度ノ適例ト稱スヘク佛領印度支那ニ關シ佛國ヲ除キ日、米、英、蘭、支、泰六國間ニ同地域ノ領土主權ノ尊重並ニ貿易及通商ノ均等待遇ヲ約束セントスルハ同地域ヲ六國政府ノ共同保障ノ下ニ立タシメントスルモノニシテ佛國ノ立場ヲ全然無視セル點ハ暫ク措クモ東亞ノ事態ヲ紛糾ニ導キタル最大原因ノ一タル九國條約類似ノ體制ヲ新ニ佛領印度支那ニ擴張セントスルモノト觀ルヘキモノニシテ帝國政府トシテ容認シ得サル所ナリ

ケル帝國ノ新秩序建設ニ依ル平和確立ノ努力ヲ妨碍セントスルノ
 ミナラス日支兩國ヲ相關ハシメ以テ英米ノ利益ヲ擁護セントスル
 モノナルコトハ今次交渉ヲ通シ明瞭ト爲リタル所ナリ斯クテ日米
 國交ヲ調整シ合衆國政府ト相携ヘテ太平洋ノ平和ヲ維持確立セン
 トスル帝國政府ノ希望ハ遂ニ失ハレタリ
 仍テ帝國政府ハ茲ニ合衆國政府ノ現在ノ態度ニ對シテ
 交渉ヲ繼續スルモ妥結ニ達スルヲ得スト認ムルノ外ナキ旨ヲ合衆
 國政府ニ通告スルヲ遺憾トスルモノナリ

廢等本質的ニ不可ナラザル條項ナキニアラサルモ他方四年有餘ニ
 巨ル支那事變ノ犠牲ヲ無視シ帝國ノ生存ヲ脅威シ權威ヲ冒瀆スル
 モノアリ從テ全体的ニ觀テ帝國政府トシテハ交渉ノ基礎トシテ到
 底之ヲ受諾スルヲ得サルヲ遺憾トス
 尙帝國政府ハ交渉ノ急速成立ヲ希望スル見地ヨリ日米交渉妥結ノ
 際ハ英帝國其ノ他ノ關係國トノ間ニモ同時調印方ヲ提議シ合衆國
 政府モ大体之ニ同意ヲ表示セル次第アル處合衆國政府ハ英、露、
 蘭、重慶等ト屢協議セル結果特ニ支那問題ニ關シテハ重慶側ノ意
 見ニ迎合シ前記諸提案ヲ爲セルモノト認メラレ右諸國ハ何レモ合
 衆國ト同シク帝國ノ立場ヲ無視セントスルモノト斷セサルヲ得ス
 七惟フニ合衆國政府ノ意圖ハ英帝國其ノ他ト苟合策動シテ東亞ニ於